

第 74 回 化学物質ウオッチング (2021 年 4 月号)

2021 年 4 月 2 日(金)
彩の国環境大学修了生の会
化学物質部会
宇塚秀明 会員番号 308

第 74 回 化学物質ウオッチングは、2021 年 2 月下旬～2021 年 3 月下旬分の新着情報です。

1. 化学物質管理に関する新着情報
2. 食品安全に関する新着情報
3. 環境一般、その他の新着情報
4. 無料セミナー情報
5. ガイドブック、パンフレット、情報誌など
6. 新型コロナウイルス COVID-19 情報

1. 化学物質管理に関する新着情報

① REACH 規則に基づく認可対象候補の高懸念物質リスト 日本語仮訳

化学物質国際対応ネットワーク 2021 年 3 月 1 日 掲載

http://chemical-net.env.go.jp/regu_eu.html#A8

→ 欧州化学物質庁(ECHA)が公表している REACH 規則の高懸念物質リスト(2021 年 1 月 19 日現在)の仮訳です。

<http://chemical-net.env.go.jp/pdf/SVHC210119.pdf>

② 第 16 回 産業構造審議会 製造産業分科会 フロン類等対策ワーキンググループ 資料

経済産業省 開催日 2021 年 3 月 3 日

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/seizo_sangyo/kagaku_busshitsu/flon_taisaku/016.html

→ オンラインで開催された標記会合の資料が掲載されています。議題は、「フロン類使用合理化計画」の取組状況等」ほか

[資料 1 「フロン類使用合理化計画」の取組状況等について\(PDF 形式:929KB\)](#) 

③ 令和 2 年度 第 1 回アスベスト大気濃度調査検討会 議事次第・配付資料

環境省 開催日 2021 年 3 月 5 日

<http://www.env.go.jp/press/109247.html>

→ 表題の会合(オンライン開催)の議事次第、配布資料をダウンロードできます。

主な資料

資料 1 [令和 2 年度アスベスト大気濃度調査結果について\[220KB\]](#)

④ 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案」が閣議決定

経済産業省 ニュースリリース 2021 年 3 月 9 日

<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210309004/20210309004.html>

→ 法案はプラスチックごみの排出を抑制し、資源を循環させることを目的とした新法で製造、販売、回収の各段階で新たな措置を盛り込んでいます。第 204 回通常国会に提出される予定で、2022 年 4 月の施行を目指しています。

[法律案概要\(PDF 形式:459KB\)](#) 

[法律案・理由\(PDF 形式:257KB\)](#) 

- ⑤ 房総半島沖の水深 6,000m 付近の海底から大量のプラスチックごみを発見
海洋研究開発機構 プレスリリース 2021 年 3 月 30 日
http://www.jamstec.go.jp/j/about/press_release/20210330/
→ 房総半島から約 500km 沖、水深 6,000m 付近の海底をプラスチックごみの集積地と見込み調査した結果、ポリ袋や食品包装等の使い捨てプラスチックが大量に見つかった。
- ⑥ 海洋プラスチックごみに関する埼玉県の取組
埼玉県 環境部水環境課 2021 年 3 月 31 日 掲載
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/kaiyoupurasuchikku/kennotorikumi.html>
- ⑦ 水環境・土壌農薬部会(第 1 回) 議事次第・配付資料
環境省 開催日 2021 年 3 月 17 日
<http://www.env.go.jp/council/49wat-doj/y0490-01b.html>
→ 表題の会合(オンライン開催)の議事次第、配布資料をダウンロードできます。
主な資料
資料 2 [水質汚濁に係る生活環境の保全に関する環境基準の水域類型の指定の見直しについて\(報告\)](#)
資料 4 [1,4-ジオキサンに係る暫定排水基準の見直しについて](#)
- ⑧ 硝酸性窒素等地域総合対策ガイドライン
環境省 報道発表資料 2021 年 3 月 18 日
<http://www.env.go.jp/press/109319.html>
→ 硝酸性窒素等は、「地下水の水質汚濁に係る環境基準」28 項目の中で最も超過率が高く、複数の地域で環境基準を超過した状態が継続しています。
ダウンロードページ https://www.env.go.jp/water/chikasui/post_91.html
- ⑨ 令和元年度大気汚染防止法の施行状況について
環境省 報道発表資料 2021 年 3 月 19 日
<http://www.env.go.jp/press/109325.html>
→ 大防法に基づく規制対象施設の届出数、特定粉じん排出等作業の実施件数 等
- ⑩ 令和元年度 PRTR データを取りまとめました
経済産業省 ニュースリリース 2021 年 3 月 19 日
<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210319006/20210319006.html>
→ 届出のあった排出量は 140 千トン(対前年度比 5.7%の減少)、移動量は 244 千トン(対前年度比 0.7%の減少)となり、排出量と移動量の合計は 384 千トン(対前年度比 2.6%の減少)となりました。
- ⑪ NITE 統合版 GHS 分類結果一覧
製品評価技術基盤機構(NITE) 2021 年 3 月 22 日 更新
https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_nite_all_fy.html
→ 政府による GHS 分類結果の全年度における最新の分類結果のみを統合した物質のリストです。
- ⑫ 第 39 回化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)専門家小委員会報告 和訳
製品評価技術基盤機構(NITE) 2021 年 3 月 22 日 掲載
https://www.nite.go.jp/chem/ghs/pdf/unreport_jp_39_202012.pdf
→ 国際連合事務局 2021 年 1 月 14 日発行文書の邦訳です。
- ⑬ 初心者向け及び子供向け GHS 学習コンテンツ
製品評価技術基盤機構(NITE) 2021 年 3 月 22 日 掲載
https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_training.html
→ GHS 学習コンテンツに関する情報のページです。
GHS とは 何のことですか? https://www.nite.go.jp/chem/ghs/pdf/ghs_training_content1.pdf

化学品の分類および表示に関する世界調和システム

Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

⑭ 令和2年度 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会

環境省 報道発表資料 2021年3月22日

<http://www.env.go.jp/press/109359.html>

→ オンラインで開催された標記会合の配付資料が公開されています。大気汚染防止法で定めるVOC排出規制及び自主的取組の実施状況を把握するため、VOC排出インベントリの作成について検討。

⑮ フロン類算定漏えい量報告・公表制度による令和元(2019)年度フロン類算定漏えい量の集計結果

環境省 報道発表資料 2021年3月23日

<http://www.env.go.jp/press/109364.html>

→ 業務用冷凍空調機器を使用する事業者から報告のあった令和元(2019)年度のフロン類算定漏えい量を集計

[フロン類算定漏えい量報告 平成27年～令和元年度漏えい量分析結果 \[PDF 1.5 MB\]](#)

⑯ 令和元年(2019)年度 大気汚染状況

環境省 報道発表資料 2021年3月30日

<http://www.env.go.jp/press/109397.html>

→ 令和元年度における常時監視測定結果を取りまとめ

⑰ 令和元年(2019)年度 ダイオキシン類に係る環境調査結果

環境省 報道発表資料 2021年3月30日

<http://www.env.go.jp/press/109407.html>

→ 国及び地方公共団体が実施した、全国の大気、水質(水底の底質を含む)、地下水質及び土壌のダイオキシン類に係る環境調査結果を取りまとめ。

⑱ 大気中の有機粒子の各種毒性に対する発生源別寄与の解明

国立環境研究所 2021年3月26日 掲載

<http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210326-2/20210326-2.html>

→ 大気中の微小粒子状物質(PM_{2.5})の毒性に対して、寄与の大きい発生源を推定するための手法の構築を目指して行った研究の成果を取りまとめ

閲覧ページ <https://www.nies.go.jp/kanko/tokubetu/setsumei/sr-137-2020b.html>

⑲ 光化学スモッグ

埼玉県 環境部大気環境課 2021年3月31日 掲載

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0504/901-20100218-389.html>

→ 令和2年光化学スモッグの発生状況(詳細版)を掲載しました。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/26055/r2koukagakusyousai.pdf>

2. 食品安全に関する新着情報

① 第1回食品添加物の不使用表示に関するガイドライン検討会 資料

消費者庁 2021年3月4日 オンライン開催

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/meeting_materials/review_meeting_006/023201.html

→ 議題は、食品添加物の不使用表示に関するガイドライン策定に向けた検討

② 食品の安全性に関する用語集

食品安全委員会 2021年3月18日 更新

<http://www.fsc.go.jp/yougoshu.html>

→ 食品の安全性に関する用語集は、一般消費者を含む皆さまが食品健康影響評価を理解するために知っておいていただきたい用語を整理したものです。

第6版 <http://www.fsc.go.jp/yougoshu.data/yougoshu.pdf>

③ 血中 n-3 系多価不飽和脂肪酸濃度とうつ病との関連について

国立がん研究センター 2021年3月16日 掲載

<https://epi.ncc.go.jp/jphc/outcome/8655.html>

→ n-3 系多価不飽和脂肪酸の(魚介類食事)摂取がうつ症状の改善に有用である、という結果が世界各国で報告されていました。しかし今回の研究では、血中濃度との関連を調べたところ、血中 n-3 系多価不飽和脂肪酸とうつ病リスクとの間には関連がみられませんでした。

④ 「農林水産省が優先的にリスク管理を行うべき有害化学物質のリスト」の改訂及び「食品の安全性に関する有害化学物質のサーベイランス・モニタリング中期計画」の策定

農林水産省 プレスリリース 2021年3月24日

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/210324.html>

→ 添付資料

[農林水産省が優先的にリスク管理を行うべき有害化学物質のリスト\(PDF: 226KB\)](#)

[食品の安全性に関する有害化学物質のサーベイランス・モニタリング中期計画\(PDF: 367KB\)](#)

⑤ 加工食品の食物アレルギー表示ハンドブック

消費者庁 2021年3月29日 掲載

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_sanitation/allergy/assets/food_labeling_cms204_210329_01.pdf

⑥ 令和2年度「食料品アクセス問題」に関する全国市町村アンケート結果

農林水産省 プレスリリース 2021年3月31日

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/ryutu/210331.html>

→ 公表 HP 食料品アクセス(買い物弱者・買い物難民等)問題ポータルサイト

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/access_genjo.html

3. 環境一般、その他新着情報

① カーボンニュートラル・脱炭素社会をめざす地域ビジョンづくりのマニュアルを公表

国立環境研究所 2021年3月5日 掲載

<http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210305/20210305.html>

→ 多くの地方公共団体が2050年までに「ゼロカーボンシティ」となることを表明しています。しかし、多くの地域では2050年までの具体的な計画の策定はこれからとなっています。そこで、地方公共団体が脱炭素社会の実現をめざす具体的な行動計画を立案するための支援として、マニュアルを作成。マニュアルの公開(地域における「脱炭素社会ビジョン」策定の手順)

<https://www.nies.go.jp/fukushima/decarbon-manual.html>

② 春日部市は「ゼロカーボンシティ」を宣言しました

春日部市 環境政策課 2021年3月12日

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/machi/kankyuu/keikaku/zerocarbon.html>

→ 実質排出量ゼロ(カーボンニュートラル)とは、二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林等の吸収源による除去量との均衡を達成することです。(環境省ホームページより引用)

- ③ 地方公共団体における 2050 年 二酸化炭素排出実質ゼロ表明の状況
環境省 2021 年 3 月 26 日 時点
<https://www.env.go.jp/policy/zerocarbon.html>
→ 埼玉県では秩父市、さいたま市、所沢市、深谷市、小川町、飯能市、狭山市、入間市、日高市、春日部市が表明しています。
[ゼロカーボンシティー一覧図\(表明都道府県地図、表明自治体数・人口グラフ他\)\(2021.3.26\).pdf](#)
[ゼロカーボンシティー取組一覧\(表明日、表明概要、取組・施策概要\)\(2021.3.26\).pdf](#)
- ④ 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度における平成 29 年度 温室効果ガス排出量の集計結果の公表
環境省 報道発表資料 2021 年 3 月 16 日
<http://www.env.go.jp/press/109315.html>
→ 事業者から報告のあった平成 29 年度の温室効果ガス排出量を集計し、取りまとめ。
- ⑤ 令和元年(2019 年)度 家庭部門の CO2 排出実態統計調査の結果(確報値)
環境省 報道発表資料 2021 年 3 月 26 日
<http://www.env.go.jp/press/109368.html>
→ この調査は、各世帯の世帯構成、住宅の建て方、電気、ガス等のエネルギー消費量や家電製品別の使用状況等、延べ 496 項目にわたって詳細に調査しています。
- ⑥ 日本近海でも海洋酸性化が進行
気象庁 報道発表資料 2021 年 3 月 19 日
http://www.jma.go.jp/jma/press/2103/19a/20210319_OA_jpn.html
→ 化石燃料の燃焼などにより人為的に大気中に排出された CO2 のおよそ 30%は海洋に吸収されています。CO2 が海水に溶けることにより、長期的に海水の pH は少しずつ低下(酸性化)しており、これを海洋酸性化と呼んでいます。海洋の生態系に影響を与えることが懸念されています。
- ⑦ 「地下水保全ガイドライン～地下水保全と持続可能な地下水利用のために～」の改訂
環境省 報道発表資料 2021 年 3 月 25 日
<http://www.env.go.jp/press/109361.html>
→ 地下水をめぐる最近の動向と地下水保全に向けた技術的・制度的課題、地下水保全の基本的な考え方を再整理・追加
- ⑧ 令和元年(2019 年)度 容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集等の実績
環境省 報道発表資料 2021 年 3 月 26 日
<http://www.env.go.jp/press/109333.html>
- ⑨ 20 年以上謎の生物、ついに正体が明かされる ～光合成生物進化解明のカギに～
国立環境研究所(京都大学、東北大学、筑波大学) 2021 年 3 月 25 日 掲載
<http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210325-2/20210325-2.html>
→ ラピ藻(Rappephyceae)と名付けられたこの生物の発見は海洋生態系を支える光合成生物の多様性解明につながるるとともに、光合成生物の進化史を紐解く鍵となることが期待されます。
- ⑩ 気候危機と生物多様性の喪失、環境汚染に立ち向かうため、科学に基づいた構想を国連が提示
国際連合広報センター(UN News 記事・日本語訳) 2021 年 3 月 31 日 掲載
https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/41593/

4. 無料セミナー情報

- ① 動画『気候危機時代を生き抜く「気候変動×防災」戦略』の公開

環境省 報道発表資料 2021年3月12日

<http://www.env.go.jp/press/109222.html>

→ 企業・自治体の先進的な取組を紹介します。個人での視聴はもちろん、イベントや授業、研修など様々な場面で利用することができます。

動画掲載 URL <https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/bosai/>

② 環境再生事業に関する動画「福島、その先の環境へ」の公開

環境省 報道発表資料 2021年3月13日

<http://www.env.go.jp/press/109291.html>

→ 東日本大震災から10年。福島県における除染や中間貯蔵事業などの環境再生事業、及び、今後の課題をまとめた動画

動画掲載 URL <http://josen.env.go.jp/saisei/news/20210313.html>

③ 福島環境再生バーチャルツアー

環境省

http://josen.env.go.jp/virtual_tour/

→ 福島県内の環境再生事業の現場(もしくは様子)を360°静止画や動画でご覧いただけます。

④ 北野大先生執筆のコラム「化学産業の持続可能な発展に向けての提案」

化学物質国際対応ネットワーク 2021年3月23日 掲載

http://chemical-net.env.go.jp/column_kizuki_kitano_index.html#KITA01

→ 第1回・第2回は、SDGsと化学産業の貢献について論じられました。今回掲載された第3回は、グリーンケミストリーの12か条を中心に、今後の化学産業の在り方について論じられています。

5. ガイドブック、パンフレット、情報誌など

① 未来社会の創り手を育む「STEAMライブラリーVer.1」を公開

経済産業省 ニュースリリース 2021年3月1日

<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210301001/20210301001.html>

→ STEAM : **S**cience(科学)、**T**echnology(技術)、**E**ngineering(工学)、**A**rts(人文社会・芸術・デザイン)and **M**athematics(数学)

小中高の教員や児童・生徒向けのデジタル教材を産学で開発、無料のウェブサイトを開設しました。

プレスリリース 補足資料

<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210301001/20210301001-1.pdf>

STEAM専用サイトの専用URLはこちら <https://www.steam-library.go.jp/>

② 全国環境研究会誌 Vol.46 No.1 (2021)

全国環境研協議会 発行日 2021年3月25日

https://tenbou.nies.go.jp/science/institute/region/journal/01JELA_4601000_2021%E7%B5%B1%E5%90%88%E7%89%88.pdf

→ 季刊「全国環境研究会誌」は、電子ジャーナル化されています。3月、6月、9月、12月に公開

③ 国立環境研究所「環境儀」第80

国立環境研究所 2021年3月30日 掲載

<http://www.nies.go.jp/whatsnew/20210330/20210330.html>

→ 災害環境研究のこれまでとこれから ～ふくしまで進める地域協働の新展開～

本号掲載 URL <https://www.nies.go.jp/kanko/kankyogi/80/02-03.html>

④ 会報「容リ協ニュース」No.86

日本容器包装リサイクル協会 2021年2月末発行

<https://www.icpra.or.jp/report/tabid/577/index.php>

⑤ 環境ニュース 170号 2021年04月

埼玉県環境検査研究協会

<http://www.saitama-kankyo.or.jp/book.html>

6. 新型コロナウイルス COVID-19 情報

① 内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策推進室

<https://corona.go.jp/>

② 埼玉県 新型コロナウイルス感染症総合サイト

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/covid19_sougousite.html

やさしく解説！大野知事の新型コロナ対策（動画）

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/tizikaisetu_koronataisakudouga.html

③ さいたま市 新型コロナウイルス関連情報

<https://www.city.saitama.jp/002/001/008/006/index.html>

④ 新型コロナワクチンについて 皆さまに知っていただきたいこと

首相官邸 新型コロナワクチン接種推進担当 河野大臣

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html>

⑤ 新型コロナワクチンについて

厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

⑥ 日本医学会連合 COVID-19 ワクチンの普及と開発に関する提言

日本医学会連合 2021年3月22日 掲載

https://www.jmsf.or.jp/news/page_970.html

⑦ 公開シンポジウム 「くすりのエキスパートが語る“よくわかる新型コロナウイルスワクチン”」

日本学術会議 オンライン開催

<http://www.scj.go.jp/ja/event/2021/308-s-0424.html>

→ 日時：2021年4月24日(土) 13:00~17:00

どなたでも視聴参加いただけます。事前に参加登録が必要 ※切は4月24日(土)10:00

チラシ <http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf3/308-s-0424.pdf>

1. そもそもワクチンとは 2. 新型コロナワクチン:広がるモダリティ 3. mRNA 医薬・ワクチンとは何か 4. ワクチン接種に関してお守りいただきたいこと 5. 抗体検査って何? 感染防御に関わる抗体とその検査法の特徴 6. これからの新型コロナウイルスワクチンの開発・評価について

以上